

3 定期的に歯科検診または歯科診療を受けることが困難な人に対する歯科口腔保健の推進

施策項目	取組	所管課	令和3年度の計画・方向性	令和3年度の実績・成果	令和3年度の 評価	令和4年度の計画・方向性
障害者（児） および寝たきり者の歯と口腔の健康の保持・増進	・ 障害者支援施設に通所する人に、県と歯科医師会とともに定期的に歯科検診と集団歯科指導を実施します。 ・ 障害者支援施設の職員および利用者、家族に対し、口腔ケアに関する知識および技術の習得を支援します。 ・ 障害のある人が受診できる歯科医療機関について、広く周知します。 ・ かかりつけ歯科医をもち、定期的な歯科健診や歯科診療を受けるように啓発します。 ・ 障害のある人の歯や口の健康づくりのため、障害者通所施設に歯科衛生士や栄養士、保健師を派遣し、健康教室等を実施します。	すこやか生活課 障害福祉課	・ 障害のある人が受診できる歯科医療機関について、もりやま障害福祉のしおり、広報等に掲載し広く周知を行う。 ・ コラボにこにこ歯科保健事業で集団保健指導を実施する。 ・ 守山市自立支援協議会で案内チラシの配付を行い、障がいのある人、また家族や施設関係者への健康教育を積極的に行う。 ・ 口腔ケアの大切さについての周知啓発を行う。	【実績】 ・ 障害のある人が受診できる歯科医療機関について「もりやま障害福祉のしおり」、広報（5月1日号）に掲載 ・ 放課後デイサービスにて集団歯科指導実施 2回 37人 ・ 11月30日の自立支援協議会にて、歯科健康教育のチラシを配布、歯科診療に関する情報提供を行った。 ・ 障害児巡回歯科指導は新型コロナウイルス感染症の流行により中止。代替として、草津保健所より歯科医師を講師として派遣してもらい、講話を行った。（発達支援課担当、あゆっこ教室通園児の保護者17人が参加） ・ コラボにこにこ障害者集団歯科保健事業については新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 【成果】 ・ 自立支援協議会にて啓発活動を行うものの、集団歯科保健指導の依頼はほとんど無い。また、コラボにこにこ歯科保健事業は令和2年度に引き続き、令和3年度も中止とり、歯科健診・歯科保健指導の機会の減少による対象者の口腔内の悪化が懸念される。	2	・ 障害者通所施設へ集団歯科指導を実施する。 （コラボにこにこ歯科保健事業の一環） ・ 守山市自立支援協議会で案内チラシの配布を行い、障がいのある人の健康教育を積極的に受け入れる窓口をつくる。 ・ すこやかセンターだよりに訪問可能な歯科医院を掲載するなど、紙ベースでの情報提供を行うなど対象者の利便性の向上に努めた周知啓発を行う。
	・ 守山市児童発達支援事業対象者に、県や歯科医師会、歯科衛生士会とともに歯科検診および歯科保健指導を継続して実施します。	すこやか生活課 発達支援課	実施未定	【実績】 ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業中止となった。 【成果】 ・ あゆっこ教室親の会で、乳幼児期の歯科衛生について、南部健康福祉事務所の歯科医師より講話していただいた。	—	9月8日実施予定で調整中

施策項目	取組	所管課	令和3年度の計画・方向性	令和3年度の実績・成果	令和3年度の 評価	令和4年度の計画・方向性
障害者（児） および寝たきり者の歯と口腔の健康の保持・増進	・在宅寝たきりの人が、歯科検診や歯科診療を受けられるよう、在宅訪問歯科診療を実施している歯科医療機関について広く周知するとともに、歯科医師会と連携を強化し、在宅訪問歯科診療について普及啓発します。	すこやか生活課 地域包括支援センター 在宅医療・介護連携サポートセンター	・介護支援専門員研修会や守山顔の見える会などにおいて、医療、介護関係者を対象に在宅歯科等に関する研修会を開催する。 ・介護支援専門員に向けて「できるだけ最期までお口で食べるための口腔チェックシート」の活用を促す。また、活用状況の把握を行う。 ・家族介護者教室において、市民や介護者に対して口腔ケアに関するテーマで研修会を実施し、在宅歯科診療の利用を促進する。	【実績】 ・守山顔の見える会において「口腔ケアにおける多職種連携」をテーマに研修会を開催する予定であったが、新型コロナウイルスの影響により、中止となった。 ・介護支援専門員に対して、研修会の際や市ホームページなどで「できるだけ最期までお口で食べるための口腔チェックシート」の周知啓発を実施した。 ・3圏域包括において口腔ケアに関する教室を実施した。 【成果】 ・口腔をテーマにした研修会は実施できなかったが、「できるだけ最期までお口で食べるための口腔チェックシート」の啓発は実施できた。	2	・守山顔の見える会において、医療・介護関係者を対象に、在宅歯科に関する研修会を開催する。（6月9日） ・介護支援専門員に向けて「できるだけ最期までお口で食べるための口腔チェックシート」の活用を促す。また、活用状況の把握を行う。
	・かかりつけ歯科医による歯科検診や口腔ケアを受けることの大切さをケアマネージャー等他職種に周知します。そして、利用者の口腔機能のアセスメントにより必要に応じたサービス提供につなげることができるよう働きかけます。				—	
	・在宅訪問歯周病検診事業について、広く周知するとともに幅広い年齢の市民が受診できるようにします。				2	
	・在宅で歯科診療の口腔ケアをはじめとした在宅歯科医療を地域包括ケアの一環として提供できる体制を整備していきます。				2	